

(別紙様式1)

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	下呂市立宮田小学校		
実 施 期 間	平成26年11月16日(日)		
実 施 概 要	学校行事「宮田っ子祭り」に家族や地域住民を招待		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input checked="" type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	61 人	計 136 人
	地域関係者	75 人	
実 施 状 況	<p>全校児童縦割りグループの「宮田っ子班」で手作りのゲーム活動等を考え、家族や地域の方々に参加していただく「宮田っ子祭り」を、日曜日に開催した。取組期間は約1ヶ月で、児童手作りの招待状をお世話になっている方に送り、地域には案内の回覧をした。</p> <p>2部構成とし、第1部は宮田小学校体育館を会場に、4つの班が準備した箱積みやボール落とし等の手作りゲームのふれあい活動(スマイルランド)を、参加者全員で楽しんだ。第2部では、1階多目的室を会場に、ありがとうの会を開催した。日頃、教科の授業等でお世話になっている地域の方々(ふるさと先生)に感謝の言葉を伝えた後、学校の校名碑と校訓碑の設営に関わる講話を聴き、その熱意と努力について学んだ。最後に全員で『ふるさとは今もかわらず』を合唱した。</p>		
成 果 及 び 課 題	<p>参加者アンケートで、「毎年ゲームが工夫しており、子供に戻ったように楽しむことができた。」「広く地域に開放されていて良いと思う。年の違った子どもたちが仲良く活動できていると思う。」「地域の人とふれあえる行事があるのは、とてもいいことだと思う。」「小学校の大きな石碑の由来、貴重な話がきけた。こうして親から子へ、孫へと受け継がれていくのと思う。」「皆一生懸命で、楽しい時間をすごさせていただいた。歌もとてもよかった。」等の感想や意見をいただいた。</p> <p>この取組を通して、地域住民や家族との関わりを深め、顔と顔を合わせて笑顔でふれ合うことができた。今年も日曜日に開催したことで、多くの方々に参加していただけた。児童は、力を合わせることや笑顔で接することの大切さや楽しさを学ぶことができた。子どもたちが、校外生活でも地域の人々と交流し合い、ふるさとへの愛着を深めていけるよう、今後の指導を工夫したい。</p>		